



2019年4月3日

## ラスベガス・サンズ シンガポール政府とマリーナベイ・サンズの統合型リゾート施設の拡大に合意

世界最大級のアリーナ、新たな観光産業、待望の大型ホテルによって  
シンガポールの経済成長の機会へ

ラスベガス・サンズは本日、シンガポールのマリーナベイ・サンズの大規模な拡大計画を発表しました。世界で最も成功しており、誰もが知っている、この統合型リゾートの拡大計画は、シンガポールに多くの観光資源をもたらします。

同社はシンガポール政府との開発計画に合意し、今後迅速に新プロジェクトに着手します。統合型リゾート（IR）のマリーナベイ・サンズに隣接し、15,000席を完備した最先端のアリーナ、豪華なホテルタワー、そして新たな MICE（Meeting, Incentive, Convention, and Exhibition）施設の建設が予定されています。

ラスベガス・サンズ会長兼 CEO であるシェルドン・G・アデルソンは、次のように述べています。

「マリーナベイ・サンズはシンガポール観光の象徴として、シンガポールのレジャー・ビジネスの観光産業において、期待を上回る成果を生み出しています。今回、シンガポール政府から継続的な開発援助をいただくことを大変光栄に思います。我々の施設は、シンガポールと当社に素晴らしい成功をもたらしており、今後より一層成長していくために拡大する予定です。」

2010年の開業以来、マリーナベイ・サンズには3.3億人以上の人々が訪問しています。マリーナベイ・サンズは開業以来、700件以上の新しい MICE イベントをシンガポールに誘致し、2018年だけでも3,680件ものイベントをサンズ・エキスポ & コンベンション・センターで開催しました。15,000人を収容する新アリーナは、シンガポールへの新規・リピーター両方の観光客の呼び込みの鍵となります。最先端のデザインとテクノロジーでアジア諸国をはじめ、世界各国のトップエンターテイナーを呼び込むことが可能です。最先端のプロダクション機能は、今まで東南アジアでツアーを行っていなかったパフォーマーにアピールすることができます。約1000室を完備するホテルタワーでは、東南アジアにおけるラグジュアリーのスランダーを一新することでしょう。屋上にはスカイルーフのプールと有名レストランが建設予定です。またタワーにはエキサイティングな料理や飲み物を提供するドラマチックなアトリウムやテラスだけでなく、会議室や宴会場、展示場が建設されます。建物のデザインチームには、原型施設を設計したモシェ・サフディ氏のほか、Aedas や Gensler など有名建築事務所が加わる予定です。拡張の予算は、現時点で約33億米ドルと想定されており、建設のタイムラインはまだ非公開です。

ラスベガス・サンズ社長兼最高執行責任者のロバート・G・ゴールドスティーンは、次のように述べています。

「シンガポール、特にマリーナベイ・サンズが、より多くの来訪者を獲得するためには、ラグジュアリーな宿泊施設とワールドクラスのエンターテインメントが必要です。シンガポールの IR 施設の拡大は、当社の戦略的成長の重要な要素であるだけでなく、シンガポールにおける観光とビジネス成長の可能性を示唆しています。私たちが生み出すレジャーおよびビジネス、そしてゲーミングを目的とした観光客の需要に対応するために、新しい客室を用意することは重要です。」

またアデルソンは、マリーナベイ・サンズの開業した時と同様、この開発がシンガポール国民に雇用を生み出し、地元企業は観光業や調達の恩恵を受けることができると同時に、シンガポール全体の観光促進につながると語りました。「私たちは、これまでのコミットメントを誇りに感じており、そして今後もシンガポール国民・政府と協力していけることを非常に嬉しく思います。シンガポールの IR 施設の発展は、官民連携で利益を最大化していく素晴らしい事例です。」とアデルソンは締めくくりました。

###

## 将来見通しに関する記述

本リリースには 1995 年米国民訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）の「セーフハーバー」規定に定義する「将来性に関する記述（forward looking statements）」に該当する情報が記載されています。将来の見通しに関する記述には、当社が制御不能なリスクおよび不確実性が内在しており、実際の結果や業績または展開が実際には異なる可能性があります。そのような相違を生じさせる要因としてプロジェクト開始時期および完了有無、実際の予算、シンガポールもしくはマリーナベイ・サンズへの経済的便益、ラスベガス・サンズが証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているおよびその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。将来の見通しに関する記述は現時点のものであり、過度の信頼を置かないようご注意ください。ラスベガス・サンズは、情報を更新する義務を負うものではありません。

## ラスベガス・サンズ

ラスベガス・サンズ（NYSE：[LVSC](#)）は、ワールドクラスの統合型リゾートを開発及び運営している企業です。高級ホテル、クラス最高のゲーム、小売、食事とエンターテイメント、MICE（企業等の会議[ミーティング]、企業等の行う報奨・研修旅行[インセンティブ旅行]、国際機関・団体や学会等が行う国際会議[コンベンション]、展示会・見本市やイベント[エキシビション/イベント]）、その他多くのビジネス・レジャー施設を特長としています。私たちは、ビジネス旅行市場、観光・レジャー旅行市場のいずれでも、業界をリードする、ユニークで非常に成功したモデルである MICE を中心とする統合型リゾートを初めて開発しました。

当社の施設には、米国・ラスベガスにおける[ザ・ベネチアン](#)、[ザ・パラッツォ](#)、[サンズ・エキスポ](#)、そして象徴的なシンガポールの[マリーナベイ・サンズ](#)があります。また、[サンズ・チャイナ・リミテッド](#)の過半数の所有権を保有することで、ラスベガス・サンズは、マカオ半島における[サンズ・マカオ](#)のみならず、[ザ・ベネチアン・マカオ](#)、[ザ・プラザ／フォーシーズンズホテル・マカオ](#)、[サンズ・コタイ・セントラル](#)、[ザ・パリジャン・マカオ](#)をはじめとするコタイ・ストリップにおける施設のポートフォリオを所有しています。

またラスベガス・サンズは、良き企業市民であることに忠実であり、世界における 5 万人以上のチームメンバーに素晴らしい職場環境を提供すること、サンズ・ケアという企業の寄付プログラムを通じて社会的インパクトをもたらすこと、そして受賞しているグローバル・サステナビリティ・プログラムである[サンズ・エコ 360°](#)とともにイノベーションを起こすことを中心的な信条として支えられています。詳細は [www.sands.com](http://www.sands.com) にてご確認ください。

## お問い合わせ窓口

[queryasia@marinabaysands.com](mailto:queryasia@marinabaysands.com) web: Sandsjapan.com